

○ICT活用で確かな学力をつけよう（実践報告）

1

学年・教科

5年・社会

2

単元名

農業のさかんな地域をたずねて

3

実践者（所属）

國谷 幸枝（下小田中小学校）

4

活動を始める前に



（1）準備するもの

コンピュータ（教師用機、児童用機 1人1台）

【使用ソフト】Sky Menu キューブきっず2（プレゼン・ワープロ）

（2）ICT機器やメディアの活用のねらい

身につけたICT活用能力を生かして学習したことをまとめる。

完成した作品を発表に適したサイズで印刷する操作を知る。

5

指導計画

（4時間扱い）

時	児童の活動	指導上の留意点
1 ~ 4	学習のまとめをするのに、適したコンピュータの使い方を選ぶ。 下書きを参考にわかりやすく作成する。 発表に適したサイズで印刷する。	プレゼンかワープロどちらが自分の思いを表現できるか、考えて選ぶように話す。 図やグラフを挿入するとわかりやすくなることを確認する。

6

活動の流れ

時間	学習内容・指導上の留意点	児童の活動（利用メディア）
1 ~ 4	キューブきっず2（プレゼン・ワープロ）のソフトを使って作成するように話す。 Sky Menuで発表する児童の画面を全員に転送することを話す。	キューブきっず2（プレゼン・ワープロ）のソフトを使って作成する。 各自のコンピュータ画面を見ながら発表を聞く。

7

取り組み後の子ども達の変容や成果

昨年度よりコンピュータの操作がスムーズにできることから、積極的に取り組む姿がみられた。

8

応用できます！

Sky Menuで教師用機の画面転送や児童用機のロック、電源管理等の操作ができる。